

"あなた" から "アナタ" へ ボランティアメッセージ

Tsu-city
Volunteer-center
Magazine

Volun TSU

ぼらん津

ほらみん



津市ボランティアセンター情報誌

CONTENTS

ピックアップ記事 / 若ボラ・青ボラ 【津津うらボランティア】

[More topics]

□地域ボランティア掲示板 / 津地区、美里地区

□津市ボラセン情報 / ご利用ください！ 津市ボランティアセンター



若者から見た“ボランティア”とは？

Pickup

青学
年生
ボラ ボラ
ンティア ンティア



第2回

学生ボランティア

青年ボランティア

～若者から見た
“ボランティア”とは～

三重大学めばえサークル
びわの実サークル
代表 南本沙苗さん



平成19年度11月、南本さんとこのテーマで対談させていただいた。
この津津うらボランティア「コトナー」で学生や青年といった若者のボランティアに対する熱い思いを聞かせていただきましたから。

ボランティアへのきっかけは？

サークルに入ったきっかけはもともと母親がガイドヘルパーで、話を聞いていました。友達にも障がいをもった人がいました。
実際(そいつ人と)接するときにごろのごろかで「差別」の意識があるのではないかと思いました。

どのようなサークル活動をされていますか？

施設ボランティアだけでなく、定例会で話し合つのが主な活動。大学内でボランティア会議をする部屋を貸してもらえようになり、そこでボランティア協議会を運営して、ボランティア活動のサークル同士で情報を共有したりしています。
めばえサークルのメンバーは4月に勧誘して入ってもらいます。30年以上続くサークルなんです。

めばえサークル活動
学生のグループで13名くらい

びわの実サークル活動
障がい者の方もメンバーとして所属しています。

ボランティアって

何でしょう？

むずかしいですが…。最終的には自分のためではないでしょうか。ボランティアは自分がしたいことです。やっていくうちに自分の身につくことも多いです。



お金のため、といったものではなく、この部分が大切だと思います。
ゴミ拾いや施設ボランティアでも同じ事だと思えます。仕事ではなかなか経験できないこともありますから…。

思い出に残っている

イベントは！?

みんなで介助するよつなときに、私を呼んでくれたときですかね。
サークルネーム(あだ名)ですが、ピンがいろいろと遠くから呼ばれたときはとてもうれしかったです。

あと、個人的に車イスの方と遊びに行ったことですが、駅のホームにエスカレーターしかなくて、やむなくエスカレーターで上がったことがありました。今でもその人に「怖かった」と言われますね。

また、バスに乗るとき、運転手さんといっしょに、担いで乗ってもらったことも良く覚えています。

“学生ボランティア”
“青年ボランティア”の良さとは？

時代によって考え方が新しくなっていく中、パソコンなどを使って交流など幅広く活動ができる点ですかね。
また、全ての活動が経験となって、その人の財産となって積み重なっていくところも良いと思います。

あと“ノリ”がいいですよ。楽しい雰囲気でも盛り上げようと思います。みんなを引き寄せる『吸引力』が強いですよ。

今後その良さを発揮して
がんばってください！

今月のひと…

南本 沙苗さん
みなみもと さなえ



三重大学学生
津市内や近隣の地域でボランティアサークル活動をしている。
2サークルの代表を務める。

今月のことば…

後生畏るべし(こつせいおそるべし)

自分より後から生まれてくるものは、年が若く気力もあり、将来への可能性をもっているから、一生懸命学問に励んだら、その進歩は畏敬すべきものがあると言つこと。(若者にはどんな才能が眠っているか分からない)

【裏表紙へ】



地域ボランティア掲示板

みみより情報を載せてみませんか？

ボランティアグループのメンバー募集のこと
 イベントお知らせのこと
 ボランティア募集のこと など
 詳しくは、お近くのボランティアセンター(津市社協・各支部)まで！

ボランティア団体紹介

(美里地区)

美里ふるさと愛好会

22年前に、美里出身者にむけて「美里を思い出してほしい」という気持ちから発足した。

「ジャンボ干支づくり」がテレビや新聞で毎年取り上げられ、有名になったが「御輿まつり」「子麦まつり」といった地域イベントも企画し、異世代交流を行なうなど青少年育成活動にも力を入れている。

「ジャンボ干支の美里」が定着し、メンバーの活気も昇り調子で、住民に活力を与えている。

仲間と協力して何かをつくりあげていく楽しさや充実感に自分たちが目覚めた。

現在、50代60代が中心のメンバー15名で「ジャンボ鼠」を年末に向けて、毎夜遅くまで作成している。

お正月には、辰水神社にみなさん見に来てください。



ボランティアセンター美里

Tel / 279 - 3366

ボランティア団体紹介

(津地区)

豊里中学校ボランティア委員会

「ボランティア活動を通じて、いろいろな人と出会い、生徒たちが成長する場を作りたい。」との願いで平成16年5月、ボランティア委員会を結成した。

現在、総数80名、校内活動では「校区内清掃」「プランターの花の世話」、校外活動としては、市内の特別養護老人ホームへ「夏祭りのお手伝い」、また津市社会福祉協議会ボランティアセンター事業「車イスウォークラリー大会への参加」「知的障がい者施設での交流(福祉ワークキャンプ)」など、積極的に社会参加している。

これから年末にかけては、生徒会主催の「年賀状ボランティア」に協力し、地域のお年寄りの人達との心のつながりも大切にしていきたいと考えている。



ボランティアセンター津

Tel / 213 - 7111

津市ボセン情報

ご利用ください！
 津市ボランティアセンター。

現在、津市内でボランティア活動をされている、個人の方や団体のみなさん。

ご存知ですか？津市ボランティアセンターを...

津市ボランティアセンター

*設置 / 社会福祉法人 津市社会福祉協議会内

*主な業務 / ボランティアに関する相談の受付

助成金など、各種の情報提供

関係事業やイベントの開催 など

津市内のボランティア活動を活発にするための事業をはじめ、市民や学校、団体などに呼びかけを行います。

*場所・連絡先 / 津市社協 本部および各支部

(連絡先は裏表紙 参照)

まだ活動されていない方も、ぜひご利用ください。

詳しくは、津市社協までお問い合わせ下さい。

ボランティア募集

(津地区)

初詣 介助ボランティア募集！

初詣行事にご協力いただけるボランティアさんを募集します。

依頼者 / 津橋北デイサービスセンター・サポート
 行事 / 初詣 (護国神社)

日時 / 平成20年1月7日(月) ~ 12(土)

14:50 ~ 15:30

申込期日 / 12月28日(金) 募集人数 / 各5名

行事 / 初詣 (高蓮寺)

日時 / 平成20年1月14日(月) ~ 19(土)

14:50 ~ 15:30

申込期日 / 1月4日(金) 募集人数 / 各5名

内容 車イスおよび歩行の介助

集合 現地駐車場の場合(14:50)

サポートから同乗する場合(14:30)

ボランティアセンター津

Tel / 213 - 7111

しめじ編集長のメのことば

そういえば、もうすぐ大掃除ですね。
我が家では、最近障子を張り替えたんですが、片付ける場所がまだまだたくさんあります。(汗)
大掃除って、ほんと大変ですよ。
若者諸君、掃除始めてますか？



あなたと、ボランティアしたい。

ぼらん津 vol.13

2007年12月号
(2007年12月15日)

発行/津市ボランティアセンター

※誌面中、ボランティアセンターを『VC』と表記することがあります。

社会福祉法人 津市社会福祉協議会
津市ボランティアセンター

〒514-0027 津市大門7-15

津センターパレス3階

Tel/059-213-7111 Fax/059-224-6067

E-mail/chiki@tsu-shakyo.or.jp

津市社協 HP/http://www.tsu-shakyo.or.jp

後生畏るべし (こうせいおそるべし)

孔子が次のように語ったとある言葉。

「後生畏るべし、いづくぞ来者の今に如(し)かざるを知らんや」
まで続けることもあります。後段は「これから出てくる人が、どうして今の自分たち程に在れないと云うことができようか」という程の意味。

若者の意限に伸びて行く可能性を述べ、励ます場合などに使われる言葉だそうです。

津市社協 各支部内のボランティアセンター

VC津 Tel/059-213-7111

VC安濃 Tel/059-268-5804

VC久居 Tel/059-256-1202

VC香良洲 Tel/059-292-7711

VC河芸 Tel/059-245-8888

VC一志 Tel/059-295-0066

VC芸濃 Tel/059-265-4531

VC白山 Tel/059-262-7029

VC美里 Tel/059-279-3366

VC美杉 Tel/059-274-0023

キリトリ線

郵便はがき

50円切手
を貼って
ください

5 1 4 0 0 2 7

津市大門7-15
津センターパレス3階

社会福祉法人 津市社会福祉協議会
地域福祉課
ぼらん津係

(フリガナ) お名前	年齢	才代
〒 ご住所		
ご連絡先 (連絡を必要とされる場合はお書きください)		
Tel/	メール/	

※記入自由

Fax またはメールでの返信も可能です (Tel/213-7111)

Fax/059-224-6067 メール/chiki@tsu-shakyo.or.jp

やま折り

折って裏側をノリで貼り付ける

ぼらん津 読者の声

ぼらん津 No.13 2007.12月号

今後の“ぼらん津”の参考にさせていただきます。

読者のみなさんのご意見・ご提案をお聞かせください。

- 1 ぼらん津をどのようにして(どこで)ご覧になりましたか
(社協、市役所、公共施設、ボランティアグループ、知人など)
- 2 今回のぼらん津で興味、関心があった記事は？
- 3 ボランティア関係者で、「取材をしてほしい」、「イベントや活動の告知・募集をしてほしい」、「記事を掲載してほしい」など、ご要望があればお聞かせください

お名前() 連絡先(Tel ())
- 4 情報誌を置いてくださる施設・お店をご紹介ください

名称 () 連絡先(Tel ())
- 5 ご意見・ご感想をおきかせください。
(内容やその他のことについて)

キリトリ線

・・・ご協力ありがとうございました・・・